

# 平成26～28年度 中期経営計画レビュー

平成27年4月13日

株式会社 **東武ストア**

# ～ 目 次 ～

1. 平成26年度 営業収支実績 及び 27年度業績予想 …… 1P  
（中期経営計画との差額）
  
2. 実行計画レビュー
  - ①成長戦略 …… 2P～3P
  - ②物流システム・情報システム投資 …… 3P
  - ③人事教育・組織制度 再構築 …… 4P

## 平成26～28年度 中期経営計画レビュー

## 1. 平成26年度 営業収支実績 及び 27年度業績予想（中期経営計画との差額）

| 単位:百万円,% | 平成26年度 |        |       |        | 平成27年度 |        |       |        | 平成28年度 |
|----------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|
|          | 実績金額   | 目標金額   | 対目標比  | 対目標増減額 | 業績予想金額 | 目標金額   | 対目標比  | 対目標増減額 | 目標金額   |
| 売上高      | 85,113 | 85,700 | 99.3  | ▲587   | 87,200 | 87,800 | 99.3  | ▲600   | 90,000 |
| 営業利益     | 985    | 780    | 126.3 | 205    | 1,400  | 1,200  | 116.7 | 200    | 1,720  |
| (営業利益率)  | (1.2%) | (0.9%) |       |        | (1.6%) | (1.4%) |       |        | (1.9%) |
| 当期純利益    | 179    | 150    | 119.3 | 29     | 510    | 510    | 100.0 | 0      | 840    |
| 新店出店数    | 0店舗    | 0店舗    |       | —      | 1店舗    | 1～2店舗  |       | ▲1～0店舗 | 3～4店舗  |
| 新店投資額    | 0      | 0      |       | 0      | 400    | 400    |       | 0      | 700    |
| 改装投資額    | 45     | 800    |       | ▲755   | 800    | 800    |       | 0      | 500    |

## 2. 実行計画レビュー

### ①成長戦略

#### 店舗戦略

構築立地：東京及び周辺地域（重点地域・23区内）、規模：150坪未満。  
競合他社の新店、話題店を参考にレイアウト、什器等を研究中。

SM商業施設や駅ナカへの出店形態として、デリカ専門店やグロサリー専門店のカテゴリー出店や小型SM出店の可能性を研究中。

平成27年度に実施予定の桶川店についてのリニューアル計画立案中。  
（非食品の適正面積、専門店リーシング等）

#### マーケティング

レジでお待たせしない販売体制構築のため進めてきた「レジ応援チャーム」の設置が、平成26年12月に完了

平成27年2月1日に当社ホームページのリニューアルが完了。健康をコンセプトとしたバナーを中心にコンテンツの充実を実施中。またチラシアプリのユーザー数拡大に向け研究中。

買物宅配サービスについては、宅配エリア拡大を目的に新宅配業者選定後、平成26年11月に3店舗先行導入、27年3月に3店舗追加導入を行い、順次拡大中。

有職主婦の獲得のため、洋風デリカ、ベーカリーデリカなどの商品群を拡充。

電子マネー決済の利便性向上に取り組む。

## 2. 実行計画レビュー

### ①成長戦略

#### 既存店の活性化

惣菜部門の売上向上ため、洋風惣菜、サラダ惣菜の商品群を拡充し、簡便性・即食性商品を強化する。

24時間営業店舗の効率向上を目的に、深夜に集中して商品補充等売場の準備を行うため、25店舗で深夜の時間帯に閉店するよう変更。

平成26年下期より、競合店対策として価格強化型販促「東武ストア とびっきり市」を導入。

#### 店舗運営レベル向上

平成26年9月から「店舗指導チーム」を立ち上げ、1店舗につき3週間の実地指導開始。

役員による店舗巡回を強化して、売場の指摘、改善事項を写真を使ってビジュアルに全店へ配信、情報を共有化し、店舗指導を徹底して行う。

店舗オペレーション構築プロジェクトを立ち上げ、マルチジョブ化を推進する。

### ②物流システム・情報システム投資

#### 物流システム

平成26年9月、千葉県千葉市に当社物流センターを開設。これによりコールドチェーン(低温流通体系)の安定化を確立した。

配送頻度を減らし、納品時刻を見直すことにより、店舗作業の軽減と、物流コストダウンを図る。

#### 情報システム

POSレジは平成26年2月末日時点で55店舗更新済。平成27年4月に全店更新完了予定。

## 2. 実行計画レビュー

## ③人事教育・組織制度 再構築

役職定年制度を見直し、56歳以上の店長職・部長職の社員については適用外とした。

## 出産・育児関連等

## 産前産後休暇

現行：産前6週間、産後8週間 → 新制度：産前8週間、産後8週間  
⇒ 産前休暇を出産準備期間として2週間延長

## 育児休業

現行：出産日より1年間 → 新制度：出産日より3年間  
⇒ 保育園入所確保等の育児環境に幅広く対応出来るよう、2年間延長

## 育児短時間勤務

現行：小学校3年終了時迄 → 新制度：小学校修了時迄  
⇒ 余裕を持って育児に専念できるよう、3年間延長

## JOBリターン制度

出産・育児・介護のため円満退社した正社員に再入社チャンスを付与

⇒ 今回の制度改定により、出産・育児等に関する社員への支援は業界最高水準に

ホームページのリニューアルにより、ホームページからのパートナー採用が可能に。

## 人事制度改定

(平成27年3月より導入)

## 組織制度改定

社内規程を見直し、機動的な意思決定を図れるようにした。